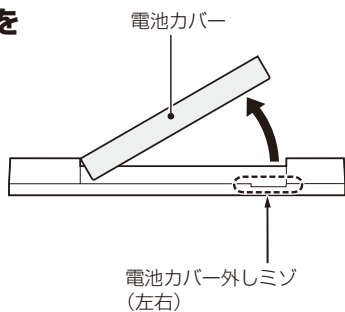


AiSEG3への登録・取付方法

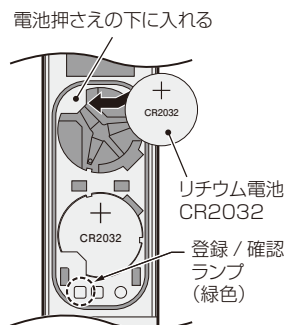
1. 電池を入れる

1 電池カバーを外す。



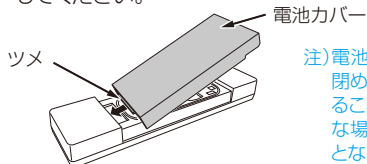
2 リチウム電池を(2コ)入れる。

- AiSEG3に未登録の場合、リチウム電池を1コ入れると、登録/確認ランプが約3秒間点滅します。
- AiSEG3に登録済みの場合は、リチウム電池を1コ入れると、登録/確認ランプが約3秒間点灯します。
- 極性を間違えないように入れてください。



3 ツメを差し込んで、電池カバーを取り付ける。

- AiSEG3に登録する場合は、電池カバーを外したままにしてください。



注) 電池交換をした後は電池カバーを閉め、電池カバーが確実に閉まっていることを確認してください。不十分な場合は中に水が入り故障の原因となります。

2. AiSEG3に登録する

1 AiSEG3を登録待機状態にする。(特小無線機器登録)

注) AiSEG3の登録待機状態は約5分間です。5分以上経過すると、自動的に登録待機状態を終了します。

- 特小無線機器登録方法は、設定マニュアルを参照してください。

2 先の細い物で登録/確認ボタンを長押し(約3秒間)して、登録操作を行う。

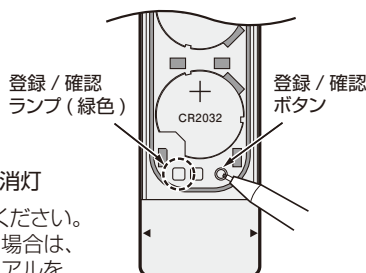
登録完了したとき

登録/確認ランプ:
点滅→約10秒後に
点灯(約3秒間)→消灯

登録失敗したとき

登録/確認ランプ: 点滅→消灯

- ➡ 再度、手順2を行ってください。それでも登録できない場合は、AiSEG3の設定マニュアルを参照してください。



3 AiSEG3の登録待機状態を終了する。

注) 宅配ボックス用センサー送信器を登録すると、AiSEG3の画面では「宅配ボックス」と表示されます。

3. 動作を確認する

- 宅配ボックス用センサー送信器を取り付ける前に、AiSEG3との電波到達確認とマグネットの検知動作確認を行ってください。

1 使用する場所で本体とマグネットを並べて置く。

2 先の細い物で登録/確認ボタンを押す。

- ➡ 連続受信モードへ移行して、登録/確認ランプが動作確認状態を示します。

注) 連続受信モードは約3分間です。3分以上経過すると、自動的に連続受信モードを終了します。

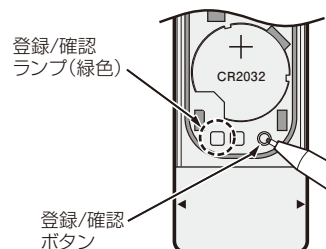
AiSEG3と正常に通信している場合

登録/確認ランプ: 約1秒間点灯→約1秒間消灯
→マグネットの検知状態を
点灯・点滅で表示(参照: 手順3)

電波が届かない場合

登録/確認ランプ: マグネットの検知状態を点灯・点滅で表示(参照: 手順3)

- ➡ 現在の使用場所では使用できません。当社へご連絡ください。

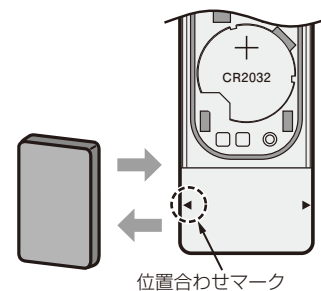


3 マグネットを遠ざけたり近づけたりする。

- ➡ 登録/確認ランプが以下のように動作すれば正常です。その位置で使用できます。

マグネットを遠ざけたとき	点灯
マグネットを近づけたとき	点滅

注) 位置合わせマークとマグネットの中心を合わせてください。



4 先の細い物で登録/確認ボタンを押す。

- ➡ 登録/確認ランプが消灯し、連続受信モードが終了します。

使用場所を変更しても登録/確認ランプが消灯している場合は…

宅配ボックス用センサー送信器がAiSEG3に登録されていない可能性があります。
電池を入れ直すと登録されているかどうか登録/確認ランプの点滅で確認できます。
(参照: 1. 電池を入れる)

■ 電池(1コ)挿入すると約3秒間点灯: 登録済み

■ 電池(1コ)挿入すると約3秒間点滅: 未登録

- ➡ 登録操作を行ってください。

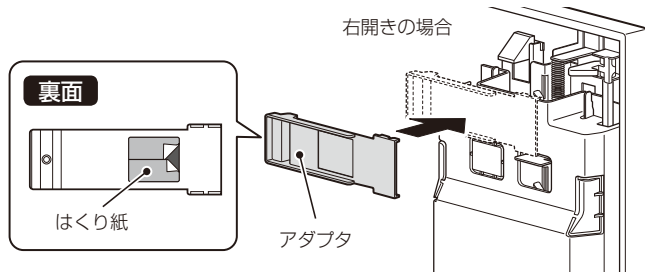
(参照: 2. AiSEG3に登録する)

宅配ボックス用センサー送信器

4.取り付け

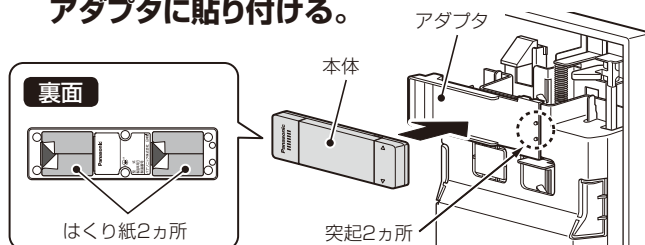
- 注) ● 取り付け可能な宅配ボックスはパナソニック製のコンボシリーズです。当社ホームページを参照してください。
- 貼付位置の汚れを落とし、ぬれている場合は乾かしてから貼り付けてください。また冬期は粘着面を温めてから貼り付けてください。汚れやぬれていたり、粘着面の温度が低すぎると、粘着力が弱くなり、はがれるおそれがあります。
 - 粘着力が強いため、一度貼り付けると取り外すことが困難なので、あらかじめ下記の取付方法を参照し、アダプタ、本体、マグネットの取付位置を確認してから、貼り付けてください。
 - 貼り付け後、外れないように強く押し付けて、取付状態を確認してください。アダプタの傾きや浮きがあると、本体の固定やマグネットの検知に支障が出る場合があります。
 - 取り外しの際に大きな力が加わり、本体が破損するおそれがあります。一度取り外した本体は再利用しないください。

- 1 宅配ボックスの扉内側の汚れや水滴をふく。
- 2 アダプタ裏面のはくり紙をはがして、宅配ボックスの扉内側に貼り付ける。



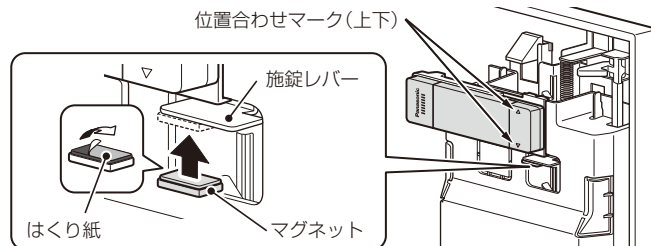
注) アダプタの向きは、宅配ボックスの扉の開く方向によって異なります。上図は「右開き」の場合です。「左開き」の場合は、アダプタの向きを逆にして、取り付けてください。

- 3 本体裏面のはくり紙をはがして、アダプタに貼り付ける。



注) アダプタの突起(2カ所)に本体裏面のくぼみ(2カ所)を合わせてください。

- 4 マグネット裏面のはくり紙をはがして、施錠レバーに貼り付ける。



- 注) ● 位置合わせマークとマグネットの中心を確実に合わせてください。合っていないと、着荷を正しく検知できない場合があります。
- マグネットは上図の向きで取り付けてください。右図の向きで取り付けると、検知できません。

- 5 3.動作を確認するの項目にしたがって、正常に動作することを確認する。

注) 電池カバーが確実に閉じていることを確認してください。不十分な場合は中に水が入り故障の原因となります。

宅配ボックス用センサー送信器の登録を削除するには…

- 1 電池カバーを取り外す。(参照:P.1 1.電池を入れる)

- 2 先の細い物で登録/確認ボタンを押す。

➡ 連続受信モードへ移行します。AiSEG3の電波受信後に登録/確認ランプが点灯した後、マグネットの検知状態を表示します。(参照:P.1 3.動作を確認する)

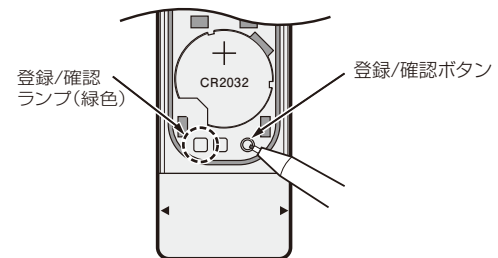
注) 連続受信モードは約3分間です。3分以上経過すると、自動的に連続受信モードを終了します。

- 3 3分以内に、AiSEG3の画面で宅配ボックス用センサー送信器の削除操作を行う。

(参照: AiSEG3に付属の設定マニュアル)

➡ 宅配ボックス用センサー送信器の登録/確認ランプでマグネットの検知状態を表示→遅い点滅(3回)→消灯します。

注) 連続受信モードにしないでAiSEG3の画面で宅配ボックス用センサー送信器の登録を削除しても、AiSEG3側の登録は削除されますが、宅配ボックス用センサー送信器自体の登録は削除されません。この場合、連続受信モードにしてから登録/確認ボタンを長押し(約7秒間)すると、登録/確認ランプが遅い点滅をして、登録が削除されます。



AiSEG3の画面で電池切れが表示されたら……

宅配ボックス用センサー送信器の電池容量を確認してください。

- 1 AiSEG3の画面に電池切れが表示される。

電池切れの宅配ボックス用センサー送信器を表示



- 2 電池カバーを取り外す。(参照:P.1 1.電池を入れる)

- 3 先の細い物で登録ボタンを押す。

➡ 連続受信モードへ移行します。AiSEG3の電波受信後に登録/確認ランプが点灯した後、マグネットの検知状態を表示します。(参照:P.1 3.動作を確認する)

- 注) ● 連続受信モードは約3分間です。3分以上経過すると、自動的に連続受信モードを終了します。
- 電池が切れていると、連続受信モードには移行しません。手順4を表示します。

- 4 電池切れランプを確認する。

■ 約3秒間点灯: 電池消耗

■ 約3秒間点滅: 電池切れ

(着荷情報を送信できません。)

➡ 電池消耗、電池切れの場合は、電池を交換してください。

(参照:P.1 1.電池を入れる)

■ 消灯: 電池は正常

- 5 先の細い物で登録/確認ボタンを押す。

➡ 登録/確認ランプが消灯し、連続受信モードを終了します。

